

スクリーンホルダー MC シリーズ

取扱説明書
rev 202402

スクリーンホルダー

- MC52L
- MC52H



YOSHIKAWA
CHEMICAL

※写真はイメージ画像です。商品のデザイン、仕様、外観、価格は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

- ・机にかんたん設置。
スクリーンホルダー MC シリーズをビスで机に固定。

- ・スクリーン版をセットするだけで、
スクリーン印刷が始められるお手軽モデル。

- ・印刷位置合わせ機構が付いているので
微調整まで出来る優れもの。

- ・印刷物の高さにあわせて版の高さも
思いのまま、高さ調整機能付き。

- ・バランス調整も付いているから
スクリーン版の上げ下げも楽々できます。

特長

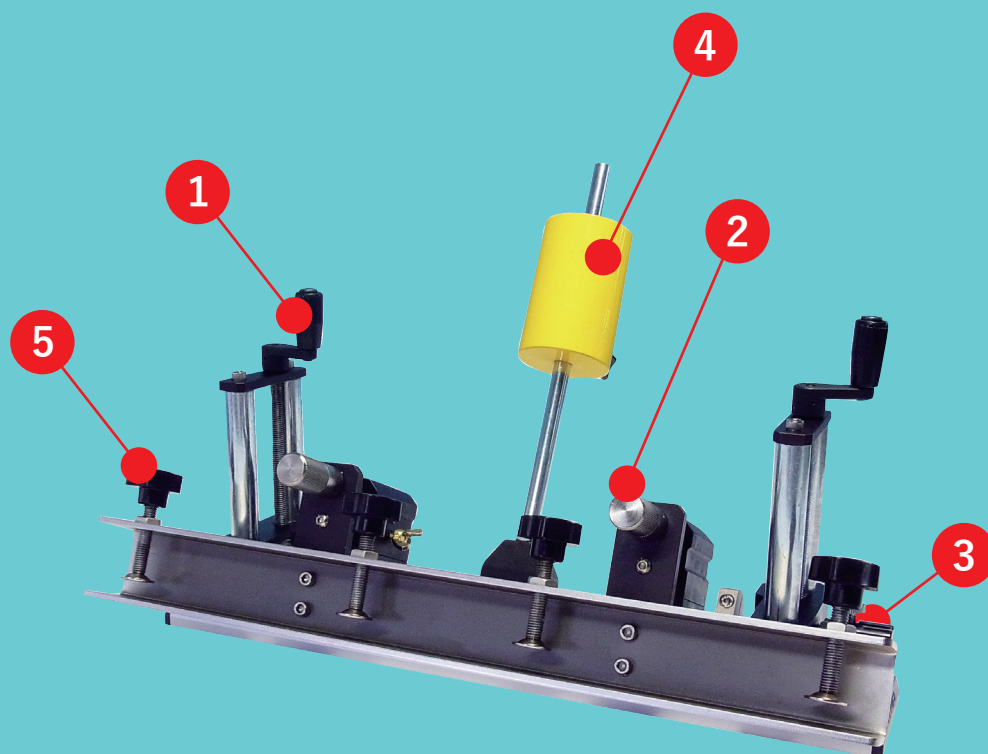
特長

スクリーンホルダー MC シリーズは、机や作業台にかんたんに設置ができ、今からシルクスクリーン印刷を始める方や、小スペースでシルクスクリーン印刷が出来るお手軽モデルです。単色専用機になる為、同じ版を使用して、大量に同じ印刷を行なうノベルティ製作にもお勧め出来ます。

製品仕様

規格	サイズ
スクリーンホルダー MC52 L 薄物用	幅 52× 置 17cm× 高 25cm 重さ 13 kg クランプ 5mm ~ 102mm
スクリーンホルダー MC52 H 厚物用	幅 52× 置 17cm× 高 50cm 重さ 13 kg クランプ 5mm ~ 352mm

* 数値はおおよそです 現品寸法を優先します



1 高さ調整ハンドル（左右2箇所）

ハンドルを回して版の高さを調整できます。印刷物との高さを調整する際はこちらのハンドルで調整を行なってください。

2 前後位置調整ノブ（左右2箇所）

前後の微調整が調整できます。
版を挟んだ後に前後位置を微調整する際にご使用ください。

3 左右位置調整ノブ

左右の印刷位置の調整が出来ます。
版を挟んだ後にセンターや印刷位置を微調整する際にご使用下さい。

4 バランス調整用ウエイト

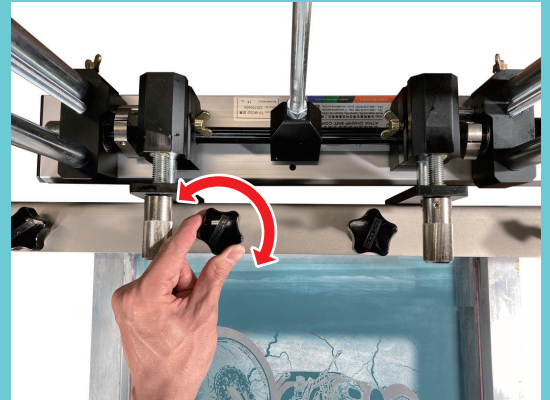
版を上にあげる際こちらのウエイト調整をして頂くと、版が上がったままの状態に出来て印刷物の交換時に作業がスムーズに行なえます。版を挟んだ後にセンターや印刷位置を微調整する際にご使用下さい。

5 スクリーンロックノブ

版の固定を行なえます。デザインに応じて縦横の向きに挟み、ノブでしっかり固定します。

操作手順

- 1 スクリーンホルダー、作業台に付着している汚れ、インクを取り綺麗な状態か確認します。
- 2 スクリーンホルダーを作業台に固定します。
- 3 事前に全ての調整ノブ箇所を回して、上下左右が真っすぐなるように調整します。
- 4 **5** スクリーンロックノブを緩めて、版を挟み込みます。デザインや作業台に合わせて印刷しやすい場所に挟み込みノブを締めます。



版の縁の幅に寄りますが、縁幅の真ん中をノブで挟み込むと安定して印刷が行えます。最低でも2個以上ノブで挟み込むことを推奨致します。

- 5 印刷物を敷き、版の高さ（オフコンタクト）を調整します。
 - 1 高さ調整ハンドル（左右2箇所）を回して左右均等になる様に調整を行ないます。

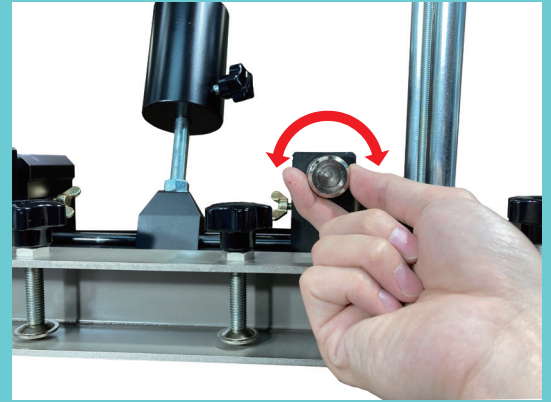


印刷を綺麗に仕上げる為にはオフコンタクトが必要です。印刷物と版の隙間を約2~5mm 離して印刷すると綺麗に印刷する事が出来ます。

操作手順

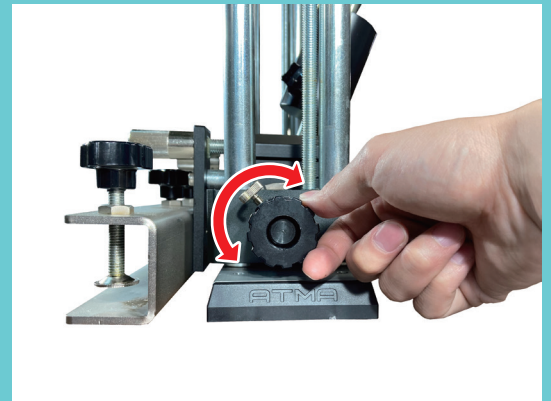
6 必要に応じて版の前後位置の調整を行ないます。

2 前後位置調整ノブ（左右2箇所）を左右均等に回して前後位置の調整を行なってください。

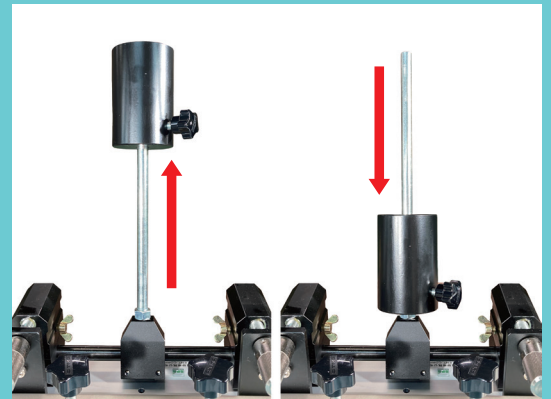


7 必要に応じて版の左右位置の調整を行ないます。

3 左右位置調整ノブを回して左右位置の調整を行なってください。調整は最大約 10mm 調整が可能です。



8 4 バランス調整用ウェイトを調整して版を上げ下げする際の重さを調節出来ます。基本はウェイトを下にすると重くなり、ウェイトを上にするると軽くなります。



9 印刷を開始しましょう。

色を変える際は、版を固定したまま拭き取り洗浄を行ない、新たなインクを乗せて印刷を行なうと印刷位置が変わらずスムーズに作業が行なえます。

CHEMICAL

YOSHIKAWA



YOSHIKAWA
CHEMICAL